

## 会 議 録

### 1 会議名

平成 31 年度第 1 回上越市社会教育委員・上越市立公民館運営審議会委員会議

### 2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 平成 30 年度事業報告について（公開）
- (2) 平成 30 年度所管施設利用状況報告について（公開）
- (3) 平成 31 年度事業計画について（公開）
- (4) 平成 31 年度事業評価について（公開）
- (5) その他（公開）

### 3 開催日時

平成 31 年 4 月 23 日（火） 午後 3 時 05 分～午後 5 時 30 分

### 4 開催場所

上越市直江津学びの交流館 1 階 イベントホール

### 5 傍聴人の数

0 人

### 6 非公開の理由

—

### 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委 員：秋山美智代、池田洋子、井上博、江村奈緒美、小林榮、小林英子、  
惣塚泰次、杉原幸男、鈴木重行、高橋清美、土屋美枝、樋口嘉和、  
平原香織、保坂和彦、松井和代、宮川久良、宮澤忠明、森田 浩、  
渡邊恵美
- ・事務局：早川義裕教育次長、小嶋栄子社会教育課長、川上裕一参事、  
岩野俊彦中央公民館長、福山亮副課長、加藤英樹副課長、山崎  
光隆青少年健全育成センター所長、古川学係長、北澤卓哉係長、  
松井理江主任、武内あきつ主任、古澤由依主事

## 8 発言の内容（要旨）

- (1) 開会
- (2) 委嘱状の交付
- (3) 早川教育次長挨拶
- (4) 委員長、副委員長の選出

井上委員から候補の推薦があり、委員の承認により保坂和彦委員が委員長に選任された。また、渡邊恵美委員が副委員長に選任された。

### (5) 議 事

#### ① 平成 30 年度事業報告について

— 資料No.1 に基づき事務局説明 —

森田委員：「評価」とは誰が行っているのか。

事務局：社会教育委員の皆様から事業に出向いていただき、実際に事業を見て評価をいただいている。

保坂委員長：資料中の「評価」は、私たち委員の事業評価をもとに職員が総合的に評価したものを記載している。

惣塚委員：清里星のふるさと館の入館者数や事業の実績がないのはなぜか。

事務局：次の議事において説明する予定であった。平成 30 年度の来館者数は 6,728 人であり、プラネタリウムや天体観測に加え、自主事業として町内会等への出前事業を行っている。来年度は「わたしたちの社会教育」に掲載するようにしたい。

江村委員：人権を考える講話会について、社会教育指導員以外でも講師を行うことは可能か。

事務局：当課の自主事業であるため、2名の社会教育指導員を要請のある学校等へ派遣し、内部で対応している。

江村委員：中学生まちづくりワークショップについて、名称を変更したことによる成果を教えてください。

事務局：中学生が卒業した後も地域と関わりを持ってもらおうと名称を変更し

た。地域によっては高校生を巻き込んで行っているところもあるが、すぐに結果が出ることではないため、今後も中学生に意識づけを促していきたい。

江村委員：謙信KIDSプロジェクトについて、定員割れはどの講座か。

事務局：定員割れした講座は、「しぜんB」「しぜんC」「でんしゃB」「しよく」「ほしB」「ゆき」「交通」「食」「星」「義の心」の10コースである。一概に定員割れといっても、1, 2人程度定員に満たなかった講座もある。講座の見直しも行っているが、市として子どもたちに伝えていかなければならない内容もあるため、どうしたら興味を持ってもらえるのか検討していきたい。

江村委員：上越市美術展覧会について、可能であれば上越ケーブルビジョンで昨年度の様子を映像で流すなど、色々な方法で周知できないか。

事務局：ご意見を参考に検討していきたい。

② 平成30年度所管施設利用状況報告について（意見なし）

— 資料No.2に基づき事務局説明 —

③ 平成31年度事業計画について

— 資料No.1に基づき事務局説明 —

森田委員：成人式の司会進行について、会場の騒がしい雰囲気の中でなかなか聞き取りづらい場面も見受けられた。話し方のテクニックなどをプロから指導してもらったほうがいいのではないか。また、会場にゆるキャラなどがいると、より華やかさが加わると思う。

事務局：司会進行は新成人による実行委員が行ったが、話し方の指導については職員が可能な範囲で行っている。プロによる指導については今後検討していきたい。また、会場については新成人が楽しく過ごせる環境づくりに努めていきたい。

池田委員：実行委員の人数はどのくらいか。

事務局：毎年市ホームページや広報上越を通して募集している。例年立候補者

は1～2人であり、そのほかは上越教育大学や新潟県立看護大学からの推薦、対象者への声掛けにより、毎年7人程度集まっている。

森田委員：当市の引きこもりの件数を把握している範囲で教えてほしい。

事務局：調査は行っていないが、推計値として内閣府が2015年に行った調査をもとに人口の割合を当てはめると、15～39歳は約840人（ニート含む）いる計算となる。

池田委員：上越市美術展覧会について、今年度もシャトルバスは運行するか。なお、土日だけではなく平日の運行希望もあるため検討してほしい。

事務局：今年度もシャトルバスは運行する予定であるが、平日の運行については運営委員会の中で協議していきたい。なお、前回ご意見のあったシャトルバスの周知に当たっては、会場の受付に表示するなど改善していきたい。

#### ④ 平成31年度事業評価について

##### — 資料No.3に基づき事務局説明 —

渡邊副委員長：新しい委員もいるため、詳しい事業評価の手順を説明してほしい。

事務局：評価する事業が決まったら当課へ連絡いただきたい。評価した内容は評価シートに記入し、FAXやメール等で提出いただき、交通費をお支払いする流れとなる。

池田委員：参加する事業の時間や参加費等を一覧にした表があると良い。

渡邊副委員長：第2回の会議で資料として提出してほしい。

#### (6) その他

##### ① 平成30年度高田公園オーレンプラザ協働・育成事業認定団体の活動状況について

##### — 資料No.4に基づき事務局説明 —

池田委員：ジョイントコンサートは盛況であり、とても良いイベントであった。

##### ② 成年年齢引下げに対する成人式について

— 資料No.5 に基づき事務局説明 —

事務局：第2回の会議の際に意見をいただきたい。

③ 上越地区社会教育委員連絡協議会の理事選出について

(7) 閉会

9 問合せ先

上越市教育委員会社会教育課

TEL：025-545-9245（内線 1260）

E-mail：shakaikyouiku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。